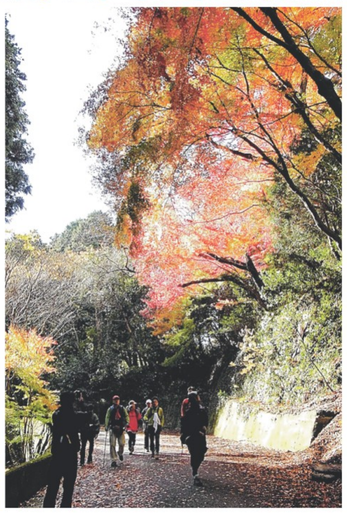
兵庫おでかけ情報
青空主義プラス

六甲大学
ROKKO-SAN DAIGAKU

六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しや情報を、大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。そのプログラムの紹介を通して、六甲山の魅力に迫ります。
（毎月第２火曜日に掲載、今月は第１火曜）



㊤須磨アルプスの「馬の背」は最初の難所。豪快な岩尾根を渡る＝神戸市須磨区㊨再度山付近では紅葉も楽しめる㊦摩耶山のきつい登りが核心部で続いて最高峰を目指す＝神戸市灘区

根岸真理が案内　山の四季便り

ハードな行程 挑戦者続々

秋恒例の全山縦走大会

東西に長い六甲山地の主稜線を、西端から東端まで歩き通す「全山縦走」の人気が年々高まっている。元々は地元の登山愛好家らがトレーニングを兼ねて挑戦していたが、広く一般市民にも紹介したいという趣旨で神戸市主催の「第一回六甲全山縦走大会」が実施されたのが1975（昭和50）年。以来、毎年開かれ、昨年度の40回目までの参加者総数は14万人を超え、完走者は約12万人にものぼる。

ここ数年は、登山ブームの影響で参加希望者が激増し、2013年から抽選制となるほど。他府県からの参加も多く、活気あふれる秋の恒例行事となっている。今年は11月8、23日の2回開催される。

海岸から山が立ち上がるような須磨が起点で、高取山、菊水山、摩耶山と標高を上げながら縦走。931㍍の六甲最高峰を越えて宝塚まで、約56㌔（実測距離約45㌔）、累計標高差は約3千㍍ともいわれている。登山地図に記されたコースタイムを合計すると16時間を超えるロングコースだが、そのハードさが逆にチャレンジ精神をかき立て、多くの人を魅了している。

「そんな長距離はとても歩けない」という方も、何回かに分けて無理のないペースで歩いてみてはいかがだろう。拙著「六甲山を歩こう！」では、区切りやすいポイントで9分割して詳細に紹介。交通機関を駆使できるのが六甲山の魅力のひとつで、アクセスを考慮した区分とした。一般的には4～5分割でチャレンジすることが多いようだが、最初の方は足慣らしで短めに。後半、徐々に伸ばしていくというのも一つの方法だ。

11月以外にも、3月第2日曜日に兵庫県勤労者山岳連盟主催、3月最終日曜日には神戸ヒヨコ登山会主催の大会もある。これらに参加する前の下見や練習にも分割トライは有効。特に11月の大会の場合、暗い中を歩く必要があるが、夜間登山はリスクが高い。事前に一度歩いて、コース全体を把握しておくと安心だ。

（ライター）

◆

六甲山に関する著書が多く、登山コースや施設などに詳しい根岸真理さんが、六甲山の四季の見どころ、楽しみ方を紹介します。

ねぎし・まり　1961年、神戸市須磨区生まれ。コピーライター、プランナーを経てアウトドア系のフリーライターに。日本体育協会公認スポーツ指導者（山岳・上級）、登山インストラクターとしても活躍。六甲山をホームグラウンドにしている。著書に「六甲山シーズンガイド～秋・冬」など。

六甲全山縦走路

夜になって、ようやく宝塚に到着。ゴール後、駅前で歓迎の接待

山小屋

完全踏破第１号は？

1925（大正14）年12月8日付の大阪朝日新聞によると、「11月29日、RCCのメンバーであった直木重一郎、赤星、田中の3名が14時間20分（休憩食事時間2時間12分）で完走」とある。RCCとは日本初の本格的近代登山を志した「ロッククライミング倶楽部」だ。

一方で同じ年、2回完全縦走を果たしたのが〝国宝的登山家〟と称賛された但馬・浜坂出身の加藤文太郎。1回目はほかのメンバーの世話役で思うように歩けなかったため、単独で再挑戦。早朝の午前5時に和田岬を出発して全山縦走路を完全踏破後、宝塚から市街地を歩いて和田岬まで歩いて戻ったという。約100㌔を21時間で踏破したのだから、驚く。

この記録は、加藤文太郎「新編単独行」のあとがきに、遠山豊三郎氏が記したエピソードにある内容。日付が書かれていないため、RCCの記録とどちらが先なのかは不明な点がある。

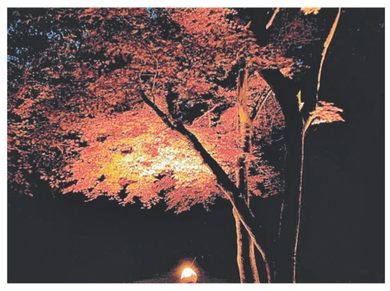
文学部

◆法道仙人祭　18日11時、摩耶山天上寺（摩耶ロープウェー「星の駅」徒歩10分）。大化２（646）年に摩耶山を開創したインドからの渡来僧・法道仙人を讃える法会。無料。摩耶山天上寺☎078・861・2684

◆摩耶山俳句大会　29日10～16時（受け付け・出句締め切りは12時まで）、神戸市立自然の家（摩耶ロープウェー「星の駅」から六甲摩耶スカイシャトルバス「摩耶山市立自然の家前」）。摩耶山上で行われる俳句大会＝**写真**。講師は稲畑汀子さん（俳誌「ホトトギス」名誉主宰）ほか。大会６賞・選者特選賞あり。摩耶山大賞と選者特選賞の受賞者には、選者直筆の短冊を贈呈。1500円（昼食代含む）。当日受け付け。出句は嘱目吟３句まで。摩耶山観光文化協会（摩耶山天上寺内）☎078・861・2684

環境学部

◆六甲高山植物園　紅葉ナイトツアー　31日、11月１、７、８日①17時半②17時50分③18時10分④18時半⑤18時50分（各回45分程度）、六甲高山植物園・西入口前集合（六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「オルゴールミュージアム前」徒歩約３分）。園内の紅葉木をライトアップし＝**写真**、スタッフの樹木の解説を聞きながら、夜の植物園を散策する。雨天中止。各回先着20人。無料（別途入園料中学生以上620円、４歳～小学生310円）。要予約。同園☎078・891・1247



芸術学部

◆六甲山夜景ジャズライブ　17、24日17時～、17時50分～の２回（各回40分程度）、TENRAN CAFE（テンラン・カフェ）（六甲ケーブル「六甲山上」駅）。六甲山の夜景を眺めながら、中高年層が中心のアマチュアバンドや大学生らのジャズ演奏を楽しむ＝**写真**。兵庫県神戸県民センター・商工労政担当☎078・361・8638

◆紅葉のライトアップ　森を彩る光の饗宴　11月７～30日16時半～18時半（入園は18時まで）、神戸市立森林植物園（神鉄「北鈴蘭台」駅から無料送迎バス）。園内のイロハモミジやメタセコイアなどの木々のライトアップを楽しむ＝**写真**。無料（別途入園料高校生以上300円、小中学生150円）。同園☎078・591・0253

総合学部

◆ワンちゃん大運動会　25日11時～15時半、六甲山カンツリーハウス・ドッグラン横広場（六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「六甲山カンツリーハウス」）。30㍍走（タイムトライアル）、フリスビーやおもちゃを持って来る競技など全４競技。ドッグスポーツ初心者向け競技もあり。いずれも生後６カ月以上の犬対象。１匹につき２エントリーまで可能（当日受け付けの場合は１競技のみ）。参加費1000～1500円（競技によって異なる）。別途入園料中学生以上620円、４歳～小学生310円、犬１匹100円。ドッグラン使用料（１匹1000円、３匹以上で１匹800円）。ホームページ（http://knots.or.jp/corporation/2015/06/undokai-2015-aki/）から申し込む。荒天中止。六甲山カンツリーハウス☎078・891・0366

◆こうべ森の文化祭2015　31日10～15時、再度公園「森のあそび場」周辺（ＪＲ三ノ宮駅から市バス「再度公園」徒歩約５分）。六甲山をフィールドに活動する約20団体が日頃の活動を披露する。森の手入れ、自然観察、木工工作などを楽しむ。無料（出展内容によって一部有料）。神戸市建設局森林整備事務所☎078・371・5937

◆ウール手紡ぎ実演　11月１、３日13時、神戸市立六甲山牧場六甲山Ｑ・Ｂ・Ｂチーズ館展示ホール（摩耶ロープウェー「星の駅」から六甲摩耶スカイシャトルバスで「六甲山牧場」）。同牧場で飼育している羊の毛を使って、毛糸を紡ぐ＝**写真**。無料（別途入園料高校生以上500円、小中学生200円）。同牧場☎078・891・0280

◆ウールクラフト作り体験　黒色と茶色の羊を作ろう　11月７、８日10時半～16時、神戸市立六甲山牧場六甲山Ｑ・Ｂ・Ｂチーズ館展示ホール（摩耶ロープウェー「星の駅」から六甲摩耶スカイシャトルバスで「六甲山牧場」）。同牧場で飼育している珍しい羊、黒色の「ブラックウェルシュマウンテン種」と茶色の「マンクスロフタン種」の毛を使って羊のマスコット人形を作る。各日先着20人。予約不要。1000円（別途入場料高校生以上500円、小中学生200円）。同牧場☎078・891・0280

催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページhttp://653daigaku.com/

六甲大学
ROKKO-SAN DAIGAKU
六甲山大学・情報凝縮サイト
653daigaku.com
わたしたちは 六甲大学 の活動を応援しています
協賛企業
領域をこえ 未来へ OJI
神戸海星女子学院大学
santica The New Heart of Kobe 神戸・三宮さんちか
ひとの ときを、想う。JT
Daiwa House
想いをかたちに 未来へつなぐ TAKENAKA
順不同
【実行委員会】六甲摩耶観光推進協議会／摩耶山観光文化協会／灘百選の会／神戸新聞社　【事務局】神戸新聞地域創造内　E-MAIL:info-653@kobe-np.co.jp